

### 「9月はがん征圧月間」がん征圧街頭キャンペーン

平成28年9月16日(金)JR甲府駅南口周辺にて「がん征圧街頭キャンペーン」を行いました。県をはじめ、山梨県がん検診受診率向上プロジェクト推進企業5社(山梨中央銀行、山梨信用金庫、甲府信用金庫、山梨県民信用組合、東京海上日動火災保険)、がん経験者であるピアサポーターの23名が参加しました。駅を利用する通勤者に「年に一度はがん検診を受けましょう」と書かれたチラシやドリップコーヒーなど約3,000セットを配布し、がん検診受診を呼びかけました。



### 「結核予防週間」結核予防街頭キャンペーン

平成28年9月24日～30日は結核予防週間でした。結核予防会山梨県支部である当事業団は、9月28日(水)JR甲府駅南口構内にて「結核予防街頭キャンペーン」を行いました。県、山梨県愛育連合会、山梨県連合婦人会の協力のもと、結核予防会特製カットパンや「STOP結核!」ロゴ入りティッシュなど約3,000セットを配布し、結核予防週間の周知と結核予防を呼びかけました。



### 第31回県民の日記念行事

平成28年11月12日(土)、13日(日)の両日小瀬スポーツ公園で開催された「第31回県民の日記念行事」に出展いたしました。乳がん視触診の体験や骨密度、血圧、活力年齢を無料で測定し、多くの来場者で賑わいました。また12日は医師による「がん相談・健康相談」に4名、13日にはがん経験者であるピアサポーターによる「がん相談」に3名の利用がありました。花の種、ドリップコーヒー、カットパン、ティッシュ、乳がん視触診やがん検診のリーフレット、結核の啓発冊子等を配布し、がん検診受診率向上の普及啓発活動を行いました。



### 事業団主催の講演会を開催いたします



『元気で歩こういつまでも』  
～健康寿命とロコモティブシンドロームについて～

日時：平成29年3月3日(金) 14:00～16:00 (受付 13:30～)

講師：今井整形外科医院 副院長

ふじはら さぶろう  
藤原 三郎 先生

会場：山梨県立図書館 2階 多目的ホール  
(甲府市北口2-8-1)



◎参加には事前予約をお勧めします。ホームページに参加申込みの詳細を掲載予定です。

事業団ホームページ  
<http://www.y-kenkou.or.jp/>



山梨県  
健康管理  
事業団



平成29年 冬号

【発行者】



公益財団法人  
山梨県健康事業団  
〒400-0034  
山梨県甲府市宝1丁目4-16  
055-225-2800(代)  
<http://www.y-kenkou.or.jp/>



## 2017年、年頭によせて

公益財団法人山梨県健康事業団  
専務理事 望月和俊

昨年中は当事業団の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございました。

年末年始穏やかな天気恵まれ、新しい年が始まりました。本年は酉年ですが、「酉」の由来は「果実が熟した状態」といわれ、そこから結果や成果が得られる干支とされているそうです。当事業団にとりましても、そんな意味で良い酉年となれば幸いです。

当事業団は、地域社会の中において三十有余年にわたり今日まで存続して参りました。

また、平成26年度には公益性・信頼性を認められ、公益財団法人へ移行することができました。これもひとえに地域住民の方々や市町村・企業の皆様のひとかたならぬご支援によるものと、深く感謝申し上げます。当事業団が皆さまから何を求められているか、また何をもって高く評価されるのかを追求し尽力していくことが、今後事業団が存続・発展していくためには重要なことであると認識しております。そのためには大きな視野を持ち、職員全員が一丸となって取り組む所存であります。

新たな年が皆様にとって実り多い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



# リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2016 甲府

地域でつながる  
がん征圧・がん患者支援のための  
24時間チャリティイベント

## 「リレー・フォー・ライフ2016甲府」が初開催されました。

「リレー・フォー・ライフ(RELAY FOR LIFE)」とは、がん患者さんとそのご家族を支援し、地域全体でがん向き合い、「がん征圧」をめざすイベントです。

このイベントは、1985年にひとりのアメリカ人外科医師が「がん患者は24時間がん向き合っている」というメッセージを掲げながら、思いを共有し支援を募るために競技用トラックを24時間走り続けたことが始まりでした。今日では世界25か国、約6,000か所で開催されています。2016年、日本国内では49か所で開催。ここ山梨県では甲府市内の山梨県立大学池田キャンパスで、9月2日から2日間にわたり初めて開催されました。

当日は厳しい残暑にもかかわらず、がん経験者とそのご家族・医療福祉関係者・協賛企業やボランティア、また地域住民の皆様など500名を超える方々にご参加いただきました。音楽・ダンスなどの多彩なパフォーマンスや各種出展、夜はがんで亡くなられた方を偲ぶ美しいルミナリエに彩られ、開会式から翌日までの24時間、途切れることなくイベントが続けられました。

日本対がん協会山梨県支部である当健康管理事業団では、共催団体として「チームすこやか」を結成。24時間のウォーキングへの参加と、血圧・骨密度など各種測定と健康相談、がん患者サポートセンターのPRのためブースを設けました。当事業団では、今後もがんに関する普及・啓発に努めていきたいと思っております。



がんサバイバー(がん経験者)の方々を先頭に、24時間のリレーウォーク開始です。



当事業団のブースにも、大勢の方々に御越しいただきました。



会場内で行われる多彩なパフォーマンスと並行して、リレーウォークは続きます。



美しいルミナリエに照らされながら、イベント会場は眠ることはありません。



一夜明け、青空のもと無事に閉会式を迎えることができました。